



下大面白寿会だより

2024年6月
下大面白寿会
広報班

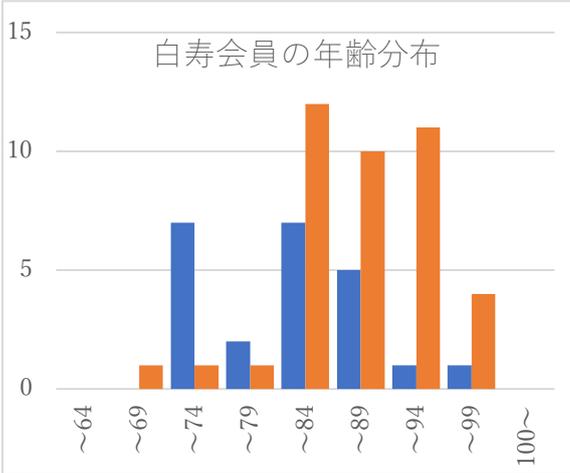
白寿会 会員の現状は...

4月に開催した白寿会総会のあと、大野城市シニアクラブ連合会総会、下大別区総会など、一連の年度初めの行事が終わり、早速それぞれの諸活動が始まりました。今年度も楽しく有意義な、白寿会の活動を進めていきます。

現在の白寿会の会員の状況をちょっと確認しておきましょう。

◎白寿会の会員数

会員数は、6月1日現在で、女性40名、男性23名、計63名です。



会員数は、令和2年から5年間で、65、72、68、71、そして、現在63名と、増減しています。会員数の増減に一喜一憂することはありませんが、会を安定して継続するためには、会員を増やす努力を続ける必要があります。

◎会員の高齢化

年齢階層別の分布は、左上の図の通りです。赤が女性、青が男性を示します。

70歳台前半に男性7名の一団がある他は、極端に右に片寄っており、80歳台以上が大半を占めていることが分かります。

平均年齢は、全体では84.9歳。男性は、60.8歳、女性は88歳です。

高齢であっても、元気に活動ができていく現状では、それで結構な事です。しかし、会として今後とも継続するためには、60、70歳代の会員の存在が欠かせません。この若い世代の会員増が望まれます。

◎会員増強の推進

シニアクラブは、概ね60歳から加入できます。下大別区内には該当者はたくさんおられます。白寿会の活動を理解して、白寿会の良さを知っていただいで、加入していただきたいものです。

現状のままでは、まもなく会員数50人台も推測されます。

役員と全会員で、70人程度の会員数確保に向けて努力しましょう。

会員増強には、

お誘いの声掛けが最も効果的であることは確かです。



研修旅行 行程・参加者確定

先月より旅行参加の募集をしましたが、参加者は27名となりました。最終的な旅行の行程と訪問先は、先月のお知らせと少し変更があります。参加予定の方には、新しい行程表を配布します。

白寿会 一般会費前分 完納

先月、会費の納入をお願いしましたが、5月の早い時期に、すべての会員に納入して頂きました。ご協力、有難うございました。

6月の古紙回収

6月28日(金) 10時~

アルミ缶の回収にも、ご協力いただいております。有難うございます。

アルミ缶の回収時に、スチール缶やガラス瓶の混入がまれにあり、買取価格が減額されます。気を付けていただければ幸いです。

6月 白寿会 つどい

6月11日(火) 10時~ 公民館 集会室

講演会 『下大別の身近な史跡をそのナゾ』

講師 大野城ふるさと館 館長 赤司 善彦 氏

主な内容：水城の姿のナゾ、下大別の地形のナゾ、水城土塁の材料はどこから？ 鴻巣館から大宰府への道・・・など

つどいへの出欠は6月4日までに届けてください。

この講演会の聴講を希望される一般の方は、10時30分に集会室へ来てください。一緒に講演を聴きましょう。もちろん無料



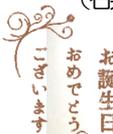
黨 洋史 前川由美子 古賀武生 (石井英子) 末廣ミキ子 池田幸子 福澤千鶴

この日は、『ふわふわボールでストレッチ』で、自分の身体の動き具合を確かめながら、身体の各部位の機能維持と向上のために、効果的な自分でできる体操を習いました。 たつぷりの時間を使ってご指導いただいたのは、NPO法人ココフルからのインストラクターでした。 この度の講師派遣については、大野城市中央地区地域包括センターに、

5月のつどい

5月のつどいは、連合会の行事と日程が重なったため、第3水曜日に変更して開催。 誕生日のお祝いは、4月生まれの方7名、5月生まれの方4名。つどいに参加は、それぞれ6名と3名でした。

特段のご配慮を頂きました。有難うございました。 せっかく習った体に効く手足、背中、腰、膝の運動。思い出しながらやってみましょう。 続けましょう。



石橋 寛 植田京子 石井英子



シニアクラブ連合会

ペタンク大会 出場



5/14

第33回となった大野城市連合会伝統の大会です。

下大利白寿会チームは、山田、山畑、池田、藤武の精鋭揃い。この日のために何回も練習を重ねました。

大会では、大いに実力を発揮して、楽しみました。

成績は、この大会の複雑奇妙な順位付け方法のため、まだ不明。

参加できて、良かったです。

ペタンクは、2025年、フランス発祥の球技。「ペタンク」とは、フランスのある方言で「両足を揃えて」の意味らしい。



シニアクラブ連合会

クラウンドゴルフ大会 5/28

雨のため 6月4日へ延期

以前から予報されていた通り、28日の雨は確実となつて、大会の前日に、大会延期が決まりました。

来週、気合を入れなおして、参戦しましょう。

グラウンドゴルフは、1983年に、鳥取県泊村(現湯梨浜町)で、高齢者向けのスポーツとして考案されました。

研修旅行計画 苦戦の記

6月に実施の研修旅行には、27名の参加申し込みがありました。

人数は、ちょうどマイクロバス1台分。少し窮屈かとし心配されますが、仲良く楽しく旅しましょう。

旅行計画が決まるまでには、古賀会長の大変なご苦労がありました。

少し前までは、宿泊先の旅館などが送迎バスを持っていて、宿を決めれば送迎バス、観光コースがほぼ自動的に決まっていました。が、今ではそうはいきません。バスを持っている宿はごく限られています。

しかも、送迎バスは無くても、料金は以前よりかなり高くなっています。さらに今回は、予定していた訪問先や昼食の店の定休日と重なる不運も後で判明し、何度も計画変更を余儀なくされました。

それでも昔から、春と秋の研修旅行は白寿会の最大の行事、白寿会の存在意義でもありました。

これから、いろいろ難題はあるでしょうが、何とかして旅行は続けたいと考えています。

今年の秋の研修旅行は、10月に、日帰り旅行を行う予定です。

